

相談援助 スキルアップ セミナー

～アセスメントを考える～
開催案内

■相談援助スキルアップセミナーとは

現代社会において福祉専門職に求められる責務や実践力について学ぶとともに、相談援助業務に携わる方のスキルアップを図ることを目的とし、(公社)新潟県社会福祉士会が毎年開催している研修です。

■今年のテーマ「アセスメントを考える」について

ソーシャルワークにおけるアセスメントは、ソーシャルワーク実践の鍵、要であると言われています。

ですが、私たちは本当に有効なアセスメントができているのでしょうか？既存のアセスメントツールにとられ過ぎたりしていないのでしょうか？収集した情報を、仮説を立て分析・検証するプロセスに活かしているのでしょうか？

テクニカルな話ではなく、「何のために、何につなげていくために、アセスメントが必要なのか」をいま一度考える研修にしたいと考えました。

日程

2017年 **11**月 **22**日

水

10:00～16:30 (受付 9:30～) 定員 **100**名

会場

燕三条地場産センター「メッセピア」5階
総合研修室

新潟県三条市須頃1丁目17番地
JR上越新幹線燕三条駅(燕側出口)から徒歩5分
北陸自動車道三条燕インターチェンジから車で5分



10:00～11:30 基調講義

そもそも、アセスメントって何のためのものかもう一度考えてみよう (仮)

講師：(公社)新潟県社会福祉士会 理事 **小山 弓子** (新潟市地域包括支援センターあじかた管理者)

12:30～14:30 実践報告

クライアントが抱える生活課題や生きづらさ、一見おもてに出てきていない潜在的な思いやリスクなどをどのようにとらえ、どのように支援につなげているか、成功も失敗もふまえて、ふたりのソーシャルワーカーの実践をお聞きます。

■実践報告者

- ① **丸田 明久** 氏 (社会福祉法人みんなでいきる) ～上越市あんしんコールセンターでの緊急・困難ケース支援実践から
- ② 調整中

14:45～16:30 グループワーク

個々のクライアントを大切に理解するためのアセスメントのあり方について、グループワークを通じて自身の実践を振り返り、ヒントを見つけましょう。

【参加費】 **新潟県社会福祉士会会員 2,000円 / 非会員 6,000円**

【対象者】 対象者の種別や領域、サービス形態(入所系、在宅系等)を問わず、『クライアントを支えるために、対人援助、相談援助をしている方』

